# 新銘柄「シャトー・メルシャン 岩崎甲州 2016」も登場 注目の日本固有品種『甲州』から 4 銘柄の 2016 年ヴィンテージが登場

~140年を迎える日本のワイン造り、産地ごとに育まれるブドウの個性を生かす~

メルシャン株式会社(社長 代野 照幸)は、2016 年に収穫された日本固有のブドウ品種「甲州」を使用した日本ワイン「シャトー・メルシャン 甲州きいろ香 2016」、「同 甲州グリ・ド・グリ 2016」、「同 山梨甲州 2016」の3種の新ヴィンテージと、新商品として「同 岩崎甲州 2016」を5月16日(火)より全国で発売します。

日本のワイン造りは、今年 140 年を迎えます。シャトー・メルシャンの源流である日本初の民間ワイン会社「大日本山梨葡萄酒会社」は、140 年前の明治 10 年(1877 年)に誕生しました。同社は、2人の青年(高野正誠と土屋龍憲)をフランスに派遣し、ブドウ栽培と醸造技術を学ばせ、本格的なワイン造りを開始しました。

記念すべき本年に、日本のワイン造りの基礎を作った2人の青年の生家である高野家と土屋家のブドウを使用したワインを新発売します。

## 【新ヴィンテージワインについて】

2016年は暖冬で、4月の気温は観測史上3番目に高く、その後も天候に恵まれ甲州ブドウの開花は過去10年で最も早かった昨年と同日でした。梅雨入り後は晴天に恵まれ、猛烈な暑さとなりましたが、お盆すぎから昼夜の温度差が大きくなりました。9月は上旬までは晴れの日が続き、10月に入ってからも天候に留意しながら適熟を待って収穫しました。2016年は、甲州ブドウにとって恵まれたヴィンテージとなりました。

### ●「シャトー・メルシャン 甲州きいろ香 2016」

約 1000 年前に伝来したといわれる、日本固有のブドウ品種「甲州」。その隠れた香りのポテンシャルを、ワインの香りの世界的権威であるボルドー大学デュブルデュー研究室との共同プロジェクトにより引き出したことにより、まったく新しいスタイルを確立した甲州ワインです。

#### ●「同 甲州グリ・ド・グリ 2016」

淡く灰色がかった(灰色=仏語で Gris)赤紫色の甲州ブドウ。「この色の付いた果皮の周りにおいしさがあるのでは?」という仮説から、赤ワイン的な造りの要素を入れたいくつかの方法でキュヴェを仕込み、それらをバランスよくアサンブラージュしました。

#### ●「同 山梨甲州 2016」

山梨県の甲州ブドウを使用し、渋みとうまみの豊かな甲州ブドウの個性ある味わいをシュール・リー製法により引き出しています。

柔らかく厚みと豊かさが感じられる辛口の甲州ワインで、ワインメーカーのこれまでの 経験を生かし、非常にバランスの良い味わいに造り上げられています。甲州の繊細な味わい の中にも程よい厚みとうまみを感じられるのが特長です。

# 【新商品について】

## ● 「同 岩崎甲州 2016」

シャトー・メルシャンの源流である大日本山梨葡萄酒会社は、明治 10 年 (1877 年)、高野正誠と土屋龍憲をブドウ栽培とワイン醸造を学ぶためフランスに派遣しました。日本のワイン造りの基礎を作った二人の生家である高野家と土屋家は現在も勝沼町岩崎地区でブドウ栽培を行っており、両家の甲州ブドウを、樽で発酵・育成しました。この地区の甲州ブドウは、他の地区に比ベタンニンが多く、しっかりとした味わいのブドウが育ちます。さわやかな香り、やわらかな果実味と奥行のある味わいをお楽しみいただけるワインです。



Château Mercia

Château Mercian

メルシャン株式会社は、ワイン事業スローガン「ワインのおいしい未来をつくる。」のもと、ワインのある 豊かな時間を通じて、人と人とのつながりを楽しんでいただけるよう、さまざまな提案を続けていきます。

添付資料:商品概要•••1枚

# 商品概要

1. 商品名・色・アルコール・詳細産地

商品名	色	アルコール度数	詳細産地
シャトー・メルシャン 甲州きいろ香 2016	白	10. 5%	山梨県甲府市主体
シャトー・メルシャン 甲州グリ・ド・グリ 2016	白	11.0%	山梨県国中地域主体
シャトー・メルシャン 山梨甲州 2016	白	11.5%	山梨県
シャトー・メルシャン 岩崎甲州 2016	白	11.0%	山梨県甲州市勝沼町岩崎地区

2. 容量·容器 750ml·びん ※「山梨甲州 2016」のみ 750ml·360ml

3. カテゴリー分類 果実酒

4. 発売日 2017年5月16日(火)

5. 発売地域 全国

6. 価格 オープン価格